

西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FHH

ミニディスクロージャー誌 2022年3月期 2021年4月1日～2022年3月31日

TAKE
FREE

©GROOVISIONS

生まれ変わる天神

100年に一度の大プロジェクトが加速

天神・大名地区特集

天神ビジネスセンター

ココロがある。 コタエがある。

西日本FHグループは、

最終年度を迎えた中期経営計画

「飛翔2023」地域の元気を創造する」の下、
スピード感を持って

さまざまな取組みを進めています。

お客さまと地域の皆さまのため、

熱い「ココロ」でベストな「コタエ」をお届けする。

これは、私たち二人ひとりの目標であり

西日本FHグループとしての使命です。

ヒューマンタッチとデジタルのベストミックスで

総合力No.1の金融グループへ。

私たちの挑戦は続きます。

©GROOVISIONS

社会の未来のために、 私たちができることを。

西日本FHグループは、より良い社会の実現を目指し、

SDGs(持続可能な開発目標)/ESG(環境・社会・ガバナンス)への取組みを推進しています。

地域のみならず社会の未来のために地域金融機関としてできることを考え、

グループ一丸となって積極的に取り組んでまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



Contents

西日本フィナンシャルホールディングス
ミニディスクロージャー誌
2022年3月期
[2021年4月1日～2022年3月31日]

3 ごあいさつ

グループ総合力を発揮し 地域課題の解決を支援

地域の元気創造 天神・大名地区特集

5 100年に一度の大プロジェクトが加速 生まれ変わる天神

9 天神支店・天神北支店・アルファ天神が移転オープン

10 コワーキング施設 「The Company DAIMYO」がオープン

Medium-Term Business Plan

11 お客さま起点の“One to Oneソリューション”の提供

15 古民家でセカンドライフ新「住宅ローン」が後押し

SDGs/ESGへの取り組み

17 サステナブルファイナンス実行額目標策定

18 NCB SDGs応援ローン

～創業110周年～長崎銀行の取り組み

25 「ワンクぬりえコンテスト2021 with 長崎」受賞作品を決定

26 安心に向けた取り組み

27 2022年3月期 業績ハイライト

29 プロフィール・ネットワーク・株式のご案内



SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された国際目標です。環境、教育、労働、ジェンダー平等、平和などの問題解決に向けて設定された17の目標で構成されています。国連に加盟するすべての国は、2016年から2030年までにこの諸目標を達成すべくさまざまな取り組みを行っています。西日本FHグループは、SDGsに向けた取り組み項目を開示しています。(開示にあたっては、国際連合広報センターが公開しているロゴを使用し、該当する項目を表示します。)

グループ総合力を発揮し 地域課題の解決を支援

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

わが国の経済と九州経済の概況

2021年度の国内経済は、新型コロナウイルス感染症や世界的な供給制約の影響などから個人消費や生産が弱い動きとなる局面があったものの、基調としては持ち直しの動きとなりました。ただし、年度末にかけては、ウクライナ情勢の緊迫化に伴い、先行きに対する不透明感が強まりました。

地元九州の経済も、国内経済と同様の動きとなりました。

中計2年目までの振り返り

2020年4月にスタートした現中計では、SDGs/ESGやDXをはじめとする世の中の不可逆的な潮流に対応していくため、グループ機能の強化や業務革新の展開、デジタル戦略などの施策に注力してまいりました。

各施策の取組み状況については後述しますが、総じて順調に進捗していると評価しています。これらの戦略・施策の展開を通じて、当社グループの経営基盤は着実に強化されており、前年度比大幅な増益となった2021年度決算にも、その成果が表れたのではないかと考えています。

グループ総合力の強化

当社は、2022年10月を目前に、株式会社九州リースサービスを持分法適用会社、株式会社シティアスコムを連結子会社とする予定です。

当社グループは、銀行、カード、証券など多様な特長のある子会社群を有する総合金融グループですが、ここに九州内で首位の事業規模を誇るリース会社と九州トップクラスのICT企業が加わる意義は大きく、お客さまの課題に対しグループ内で解決できるところが格段に増えることとなります。

この両社を含めたグループ各社が、レベルアップしながら緊密に連携することで、お客さまへのソリューションの質を高め、社会課題の解決と当社グループの業績・企業価値の向上につなげてまいります。

業務革新の加速

2018年4月に開始した業務革新の取組みは、大幅な業務の見直しやリソースの再配分などを通じて、組織全体に大きな質的变化をもたらしています。

具体的には、徹底した業務フローのスリム化、タブレットやRPA等の活用によるデジタル化、店舗機能の見直しなどに取り組むとともに、これらによって捻出した人員を、IT・デジタルや法人ソリューション、有価証券運用

などの重点分野へ再配置してきました。

本支店事務量の削減や重点分野への人員再配置は、計画を上回るペースで進捗し、中計3年間の目標を前倒しで達成しています。

また、連結OHRが顕著に改善するなど、業務革新の取組みは、当社グループ全体の生産性向上に大きく寄与しています。

お客さま起点の「One to One」ソリューションの提供

当社グループは、お客さま起点の「One to One」ソリューションの提供を中計の基本戦略に掲げ、ヒューマンタッチとデジタルを活用し、「お客さま起点」にこだわった活動を展開しています。

企業へのソリューション

法人のお客さまに対しては、資金繰り等の普遍的なニーズに加え、その時々々の世の中の潮流や社会課題へ今であれば「SDGs」「ESG」「DX」「事業承継」等を主要なテーマとして、お客さまの経営課題を把握・

西日本フィナンシャルホールディングス
代表取締役社長
村上 英之



共有した上で、当社グループの幅広いソリューションを提供していく伴走型企業支援を目指しています。

例えば、「SDGs/ESG」に関しては、お客さまの規模や状況等に応じた多様なファイナンスで、SDGs/ESGへの取組みを支援しています。特に、2021年8月に取扱いを開始した「SDGs応援ローン」は、多くのお客さまから好評を頂き、実行件数、実行額ともに大きく伸びています。

「DX」に関しては、2020年10月に「デジタルソリューションチーム」を立ち上げ、外部パートナー企業の専門的知見も活用しながら、お客さまのデジタル化ニーズに対応してい

ます。今後は、新たに当社グループに加わるシ
ティアスcomの開発力を活かすことで、お客さ
まごとにカスタマイズされたDX支援にも取
り組んでまいります。

また、デジタルチャネルの機能強化にも注
力しています。今年度は、法人版デジタルプ
ラットフォーム「NCBビジネスステーション」
に、融資機能（トランザクションレンディング）
や口座情報集約機能（アカウントアグリゲー
ション）等の機能追加を予定しています。これ
により、NCBビジネスステーションの利便性
は格段に向上します。

個人のお客さまへのソリューション

個人のお客さまに対しては、「人生100
年時代」を見据えた資産形成・承継等の二ス

に対し、最適なソリューションの提供を行って
います。

2022年5月には、西日本シティ銀行の
預り資産提案システム「ASSET
DIRECTORION（アセットダイレクショ
ン）」の機能を大幅に強化しました。これによ
り、他社お取引分を含むお客さまの金融資産
全体を見渡した上で、最適な資産運用提案が
可能となります。

相続・資産承継ニーズに対しては、「贈る」
「備える」「遺す」「分ける」といったお客さまの
多様な資産承継ニーズに対応した信託商品
ラインアップを揃えています。

また今年度は、西日本シティ銀行アプリに、
投信の口座開設・売買取引の機能を新たに追

中期経営計画

基本戦略	1. 地域の発展をリードする グループ総合力の発揮	地域経済の 活性化
重点施策	(1)地域の産業・雇用の創出に向けた創業支援 (2)地域開発における主導的役割の発揮 (3)地域の課題解決に向けたサポート体制の構築 (4)地域の魅力向上に向けた社会貢献活動	
基本戦略	2. お客さま起点の “OnetoOneソリューション”の提供	お客さま 満足度の向上
重点施策	(1)お客さま起点のソリューション提供に向けた態勢構築 (2)企業へのソリューション提供 (3)個人のお客さまへのソリューション提供	
基本戦略	3. 持続的な成長に向けた リソース革新	強固な 経営基盤
重点施策	(1)業務革新の加速 (2)戦略的なリソースの再配置 (3)有価証券運用力の強化 (4)将来を見据えた戦略的投資の強化 (5)チャレンジする人財の育成と企業風土の改革	

加する予定です。西日本シティ銀行アプリに関
しては、2015年のリリース以降、機能追加
を継続的に行っており、累計ダウンロード数は
2022年3月末時点で115万件を突破し
ました。今後もお客さまの利便性向上と西日
本シティ銀行の業務効率化・収益向上の観点か
ら、アプリの機能拡充を進めてまいります。

サステナビリティへの 取組み

当社グループは、持続可能な社会の実現へ
の貢献を経営戦略上の重要事項と位置付け
ています。

2022年3月には、創業支援や環境関連
融資等の持続可能な社会の実現に資するファ
イナンスを「サステナブルファイナンス」と定
義し、2030年度までに累計2兆円とする
実行額目標を策定・公表しました。本目標の
達成に向け、先述したとおり、お客さまの規模
や状況等に応じた多様なファイナンス支援の
取組みを強化してまいります。

当社グループ自身の環境・気候変動への取
組みとして、同月、当社グループのCO2排
出量の削減目標を策定・公表しました。環境
配慮型店舗への建替え等による電気使用量の
削減、使用電力の再生可能エネルギーへの切
替えなどを通じて、2030年度までのカーボ
ンニュートラル達成を目指します。

また、文化・芸術活動や金融教育への取組
みなど、さまざまな地域貢献活動にも積極的
に取り組んでいます。2021年8月には、
子どもたちの豊かな生活づくりを支援する
ための職員が持ち寄った食材を子ども食堂な
どに寄付する「フードドライブ活動」を開始し
ました。

今後とも地域に密着したさまざまな取組み
を通じて、地域のサステナビリティ向上に貢献
してまいります。

多様な人財の 活躍に向けた取組み

人財育成やダイバーシティの推進など、多
様な人財の活躍に向けた取組みは、当社グ
ループが長年注力してきた分野です。

仕事と家庭の両立支援制度の拡充などの
取組みにより、女性管理職はこの10年間で大
幅に増加しています。また近年、外部専門人
財のキャリア採用や理系出身者の採用を積極
的に行っています。

今年度には、これまでの階層別の人財育成
に加えて、当社グループの将来を担う「コン
サルティング人財」「DX人財」「企画人財」と
いった戦略人財を計画的に育成するプログ
ラムを新たにスタートしました。本プログラ
ムでは、難易度の高い各種資格取得の支援
や、専門部署でのOJTに加え、ビジネスス
クールや外部専門企業への派遣などを実施
しながら、計画的に戦略人財を育成してい
ます。

おわりに

コロナ禍の影響が残る中、ロシアのウクライ
ナ侵襲による物価上昇の加速、供給制約の深
刻化、米国の金融政策の実体経済に与える影
響など、不透明感は層高まっています。

その中にあっても、SDGs/ESGや
DXといった大きな流れの方向性が変わるこ
とはありません。

当社グループはこうした環境変化に積極的
に対応し、お客さまの課題解決に取り組むこ
とで、「元氣な九州・福岡」のさらなる発展に貢
献していきたいと考えています。

これからも地域の皆さまとともに、パート
ナシップを重視しながら、しっかりと取り組
んでまいりますので、一層のご支援・ご愛顧を
賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

生まれ変わる天神

100年に一度の 大プロジェクトが加速

九州一の繁華街として成長してきた福岡市の天神エリアが、100年に二度といわれる「大プロジェクト」によって

「天神ビッグバン」によって
日本を代表するまちへ生まれ変わろうとしています。
アジアの拠点としての役割・機能を高めるだけでなく
住む人、働く人、訪れる人、すべての人々が夢を描ける
魅力と求心力のあるまちづくりに向けて、
官民が心をひとつにエネルギーを集結しています。

**国際競争力が高く
安全安心なまちづくり**

江戸時代、天神は福岡城下の武家屋敷街であり、いわゆる武士のまちでした。商業地として栄えたのは、交通網が整備され百貨店（旧岩田屋）が開業した1930年代以降のことです。一度は戦禍で焼け野原になったものの、著しい復興を遂げ1970年代には大型商業施設が続々と集積。1980年代にス

天神未来創造

天神ビッグバン

2015年からスタートした天神地区における新たな空間と雇用を創出するプロジェクト。天神交差点を中心に半径500m（約80ha）の再開発・整備が進められ、新たな空間と雇用の創出に取り組んでいる。

1





ターゲットした西鉄福岡駅周辺の再開発などを経て、九州随一の繁華街に成長していきました。その天神が日本を代表する都市に進化する起爆剤となったのが、2014年、福岡市の国家戦略特区認定でした。航空法によって規制されていた建築物の高さ制限が緩和され、新たな空間と雇用を創出する壮大なプロジェクト「天神ビッグバン」が始動したのです。

天神ビッグバンの対象となるのは天神交差点を中心とした

エリア。建設されるビルは、耐震性が高く、感染症にも対応した先進的なビルで、より国際競争力が高く、安全安心で、環境にも配慮した魅力的なまちづくりの拠点となる予定です。

記念すべき第1号

天神ビジネスセンター

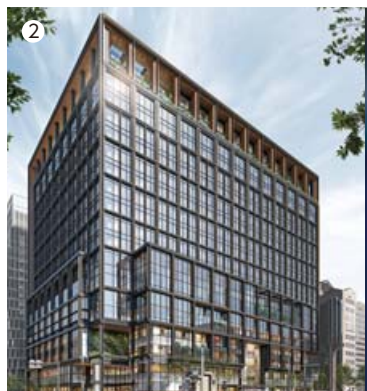
現在、天神交差点を中心に5つの高層ビルの建設が進んでいますが、規制緩和第1号となったのが昨秋、天神1丁目に竣工した「天神ビジネスセンター」です。地上19階、地下2階、総貸床1万坪を超える天神最大のオフィスビルで、災害時のライフライン寸断に備え、帰宅困難者一時受け入れスペースや防災備蓄倉庫を備えるなど、防災拠点としての機能も備えています。

2024年度には、福岡ビル、



- 1 明治通りのまち並みに美しく調和する天神ビジネスセンター。世界的に活躍する現代美術作家のパブリックアート作品を設置したエントランスやアトリウムも話題。
- 2 ビッグバンの大本命ともいわれる福ビル街区。(デザインは変更となる可能性があります。周辺はイメージです。)
- 3 1958年頃の因幡町界隈。旧天神コアの前身・西鉄街がある。
- 4 1975年頃の天神電停。左手前に旧福ビル、その向こうに旧岩田屋が見える。
- 5 急ピッチで工事が進む福ビル街区建替プロジェクト。

※写真③④／西日本鉄道㈱所蔵



天神コア、天神ビブレの跡地である福ビル街区に高さ約97mの大規模ビルも開業予定。天神ビジネスセンターに続く高層ビルの誕生で、数年後にはまちの景観が一変するものと予想されます。

高層ビルの建築だけではありません。公園やまちなみといった公共空間の整備も同時進行し、やすらぎや潤い、賑わいを感じる空間の創出も着々と進められています。

東京でもない、大阪でもない日本に、アジアに、ひとつだけの魅力あふれるまちが、私たちの暮らしをもドラマチックに変えることでしょう。

最新グルメエリア

福岡らしさが凝縮した「天神イナチカ」

「天神イナチカ」は、天神ビジネスセンターの地下2階に今年4月オープンした飲食ゾーン。東京の一つ星レストランの系列店や地元の人気店など、九州初出店を含む12店舗が集結した、新たなグルメスポットです。

バラエティ豊かな店ぞろえもさることながら、



因幡通りの地下に位置することから、「天神イナチカ」と命名。

店舗間に境界のないアジアのマーケットのようなフロア設計が、「福岡らしい」と観光客にも大好評。食を通じた交流が、ここから広がっています。





天神ビッグバンの 西のゲート、大名エリア

個性的なセレクトショップや飲食店が軒を並べるトレンド発信地として、若者に人気の大名地区。この二画にある旧大名小学校跡地も、天神ビッグバンの西のゲートを担うエリアとして再開発の槌音が響きわたっています。

福岡城の内堀に面する大名地区は、かつて家老などの上級武士が家を構える閑静な屋敷街でした。当時の町割りが残された通りには昭和の古い建物も点在し、天神の中心部とは異なる、どこかレトロで懐かしい雰囲気を感じさせています。

そんな大名の歴史の語り部のひとつともいえる旧大名小学校（2014年閉校）の跡地には、「福岡大名ガーデンシティ」プロジェクトが急ピッチで進められています。



世界と地域を結ぶ 一大交流拠点へ

2023年には九州初のラグジュアリーホテル「ザ・リッツ・カールトン・ホテル」が開業予定。ワンフロアの専有面積が2,500㎡以上のハイグレードオフィスも配置し、すでに稼働している官民共働型スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」（旧大名小学校）と連携しながら、企業の創業や成長、人材育成に適した環境づくりをめざします。

エリア内には緑豊かな大広場やコワーキングスペースも設けられる計画で、世界と地域の人々を結ぶ一大交流拠点としての未来図が描かれています。

かつて福岡の政を支えてきた重臣たちのまちは、数百年の時を経て、「日本のイノベーターたちの夢を叶えるまち」に姿を変えようとしています。

- 1 1960年頃の大名紺屋町通り。業態は変わっているが、当時の風情を残す建物が今もところどころに残っている。※写真／こおのカメラ所蔵
- 2 現在の紺屋町通り。地上25階建てとなる福岡大名ガーデンシティの建設が進んでおり、新旧融合した景観となっている。
- 3 旧大名小学校の校庭に生まれる広場には、イベントホールや大型ビジョンが併設され、多種多様な交流の場として活用される。
- 4 世界有数のラグジュアリーホテルと創造的なオフィス空間等で構成される福岡大名ガーデンシティ。

世界に羽ばたく起業家を支援

「スタートアップ都市ふくおか」宣言

福岡市では、人口増加率の高さや交通アクセスのよさなど創業に適した環境を活かし、2012年に「スタートアップ都市ふくおか」を宣言。国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」の認定を追い風に、雇用創出や地域経済の発展に貢献するとともに、企業が「新たな価値を生み出すこと」「グローバルマーケットへチャレンジすること」を支援しています。

全国でも先進的な創業支援によって、全国トップクラスの開業率を維持し、スタートアップ都市として国内外の注目を集めています。



旧大名小学校校舎を活用した
スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」



イメージ画像



イメージ画像



第61回博多どんたく港まつり2022

「博多どんたく港まつり」のパレードが5月、3年ぶりに復活しました。
市民待望のイベントに西日本シティ銀行もどんたくパレード隊として参加しました。



福岡商工会議所の谷川会頭(西日本シティ銀行会長)が博多どんたく港まつりの開催あいさつや人力車に乗ってパレードに参加。



博多どんたく港まつりといえば、平時は2日間で200万人もの観客が集まる全国有数のお祭りです。3年ぶりの開催となった今年は、規模を縮小しての開催となりましたが、5月3日、4日の2日間にわたり、福岡のまちは久しぶりのお祭りムードに包まれました。

今回は新型コロナウイルス感染症対策として、沿道からだけでなく、オンラインでも楽しめるなど例年になく取り組みで開催されました。

西日本シティ銀行は、CM出演中のHKT48のメンバー6名の皆さんをはじめ、役員・新入社員を中心に総勢200名がパレード隊として参加。「九州・福岡をもっと元気に!」をメインテーマに、SDGs17色のカラフルなフラッグを使った演技で福岡のまちに元気を届けました。

役職員がHKT48の皆さんと一緒に元気を届けました



祝うたあ〜

九州・福岡をもっと元気に!



HKT48の私たちも盛り上げました!

さかいもえか
堺 萌香さん

パレードの途中で何度も「HKTだ」「CMに出てた」って会話が聞こえてきて、西日本シティ銀行さんのCMにHKT48が出演していることを皆さんに知ってもらえているんだって嬉しくなりました。福岡のお祭りを一緒に盛り上げることができて良かったです!

たなかみく
田中 美久さん

3年ぶりの博多どんたくのパレードを初めて歩かせていただき、たくさんの方と目があい笑い合った時に心がとてもほっこりしました。こんな時期だからこそ感染対策をとりつつも、より元気を届けられるお祭りになったなと思いました。参加できてとても嬉しかったです!

やぶき なこ
矢吹 奈子さん

初めてどんたくのパレードに参加させていただいたのですが、本当に多くの方が見に来てくださっていて、私たちも元気をもらえるパレードでした!この機会に私たちHKT48にも興味をもってくださる方がいたら嬉しいな、と思いました。

まつおか
松岡 はなさん

初めてだったので、始める前はドキドキしていましたが、沢山の方が笑顔で拍手しながら応援して下さって、更に笑顔になりました。また来年も歩きたいです!

もとむら あおい
本村 碧唯さん

3年ぶりの博多どんたく港まつり!初めてのパレード!とっても楽しかったです!たくさんの方が手を振ってくださって、笑顔を見せてくださって、皆さんと一緒に楽しめる空間が幸せでした!

とよなが あき
豊永 阿紀さん

普段使っている道が全然違う景色に見えました!声は出せなくとも、福岡の活気が戻っているのを全身で感じて感動しました。福岡にとってのパレードやどんたくの力を改めて実感しました。私たちもこれからそんな存在になりたいです!



地域の 元気創造 特集

西日本シティ銀行
×
天神・大名地区

西日本シティ銀行
西日本シティT証券

天神支店・天神北支店・ アルファ天神が 移転オープン

2021年11月15日、西日本シティ銀行「天神支店」・「天神北支店」・「アルファ天神」が天神ビッバン規制緩和第号として完成した天神ビジネスセンター（福岡市中央区天神1-10-20）に移転オープンしました。

新店舗は、1階にATMコーナー、2階に天神支店・天神北支店、3階に資産運用相談の専門拠点であるアルファ天神を設置し、法人・個人のお客さまに質の高いコンサルティング営業を展開しています。

また、3階には、西日本シティT証券天神支店・本社があり、銀行と連携したサービスや運用商品のご提案もしております。是非、お気軽にご来店ください。

1F



ATMコーナー



入ロサイン

2F



ロビー



応接室

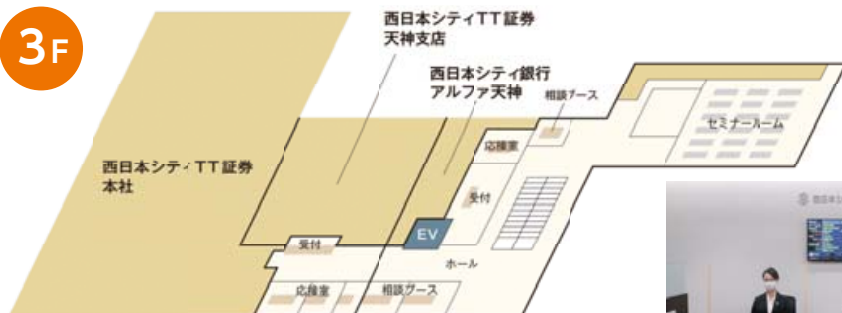


エレベーターホール
(ワングのオブジェ)



相談コーナー

3F



西日本シティT証券 天神支店 受付



西日本シティ銀行 アルファ天神 入ロ・応接室

We Love 天神応援私募債

「天神支店・天神北支店・アルファ天神」の店舗移転を記念して「We Love天神応援私募債」の取扱いを開始しました。本私募債は、天神地区の快適な「まちづくり」に貢献したいという発行企業のニーズに応えるため、お客さまが発行する私募債発行額の0.2%に相当する金額を、天神地区のエリアマネジメント団体である「We Love天神協議会」に西日本シティ銀行が寄付する社債です。なお、2022年3月31日の取扱終了までに14件・5億6千万円の私募債を引き受け、同年5月26日に寄付金の贈呈式を開催しました。



2022年5月26日「We Love天神応援私募債」寄付金贈呈式

「創業カウンスラーが常駐」 コワーキング施設

「The Company DAIMYO」がオープン

2022年5月10日、コワーキング施設「The Company DAIMYO」が西日本シティ銀行 大名支店が入居するビルの5・6階にオープンしました。

「The Company DAIMYO」は、西日本シティ銀行の創業カウンスラー（※）が常駐し、創業や創業後におけるさまざまな課題などについて、その場でご相談いただけるほか、税理士などの専門家による定期的な相談会や入居者間のネットワーク構築を目的とした交流会を開催しています。

施設詳細は、左記の施設サイトをご覧ください。

（※）創業カウンスラーとは、西日本シティ銀行の創業に関する専門スタッフで、大名支店ビル内にある「NCB創業応援サロン福岡」には13名（2022年5月末時点）が在籍し、創業時の事業計画の作成や事業資金の借入れ、創業後の課題解決など、お客さま一人ひとりに合わせて伴走型で支援しています。



フリー席

個室



ブース席

会議室

<施設概要>

所在地	福岡市中央区天神2丁目5番28号 大名支店ビル5・6階
フロア構成	5階:個室15室(4名室×3室、6名室×7室、8名室×5室) 6階:ブース席23ブース(2名×23ブース)、フリー席50席 会議室、Webミーティングルーム等
運営	福岡市内を中心に「The Company」の名称で、コワーキング施設を運営する株式会社Zero-Ten Parkと西日本シティ銀行が協業し、施設を運営しています。
施設サイト	https://thecompany.jp/multi-location/daimyo/



「第2回 西日本F Hビジネスコンテスト」 「OPEN INNOVATION HUB」を開催

西日本F Hは、「第2回 西日本F Hビジネスコンテスト」OPEN INNOVATION HUB」を開催し、「地域とながら、家族をつなぐ、デジタルサービス」をコンセプトにビジネスアイデアの募集を行いました。2022年3月11日の最終選考会では、約60社の応募の中から1次選考・2次選考を勝ちぬいた10社によるプ

レゼンテーションが行われました。

選考の結果、最優秀賞は、空きスペースにフードトラックを配置し、地域コミュニティの活性化を目指す「株式会社Mellow」、優秀賞はブランド服のファッションレンタルサービスを提供する「colleco株式会社」、企業賞は左記企業が受賞しました。



最終選考会

企業賞		受賞企業
RKB賞	RKB毎日放送株式会社	株式会社ttt
docomo賞	株式会社NTTドコモ	株式会社BLUE STYLE
エフエム福岡賞	株式会社エフエム福岡	Parkingbnb合同会社
九電工オリーブ賞	株式会社九電工	九州アイランドワーク株式会社 &株式会社関家具
シティアスコム賞	株式会社シティアスコム	株式会社ttt
大日本印刷賞	大日本印刷株式会社	Parkingbnb合同会社
凸版印刷賞	凸版印刷株式会社	eatas株式会社
Garraway F賞	トヨタ自動車九州株式会社	Parkingbnb合同会社
福岡地所賞	福岡地所株式会社	colleco株式会社
三谷産業賞	三谷産業株式会社	ToPoLo株式会社
ワールドホールディングス賞	株式会社ワールドホールディングス	九州アイランドワーク株式会社 &株式会社関家具

※企業名にて五十音順

西日本FHグループは、お客さまのさまざまなニーズに応じたサービスをヒューマンタッチとデジタルのベストミックスで提供します。

グループ総合力の強化

(株)シティアスコムと(株)九州リースサービスを

西日本FＨグループへ

2022年10月を目前に、九州内でトップクラスのICT企業である(株)シティアスコム(※1)と、九州内で首位の事業規模を誇るリース会社である(株)九州リースサービス(※2)が、西日本FHグループに加わる予定です。

デジタル・DX分野におけるソリューション機能とリソース機能が、新たに当社グループに加わることで、当社グループは金融に留まらない多様なソリューション機能を有する地域金融グループへと進化します。

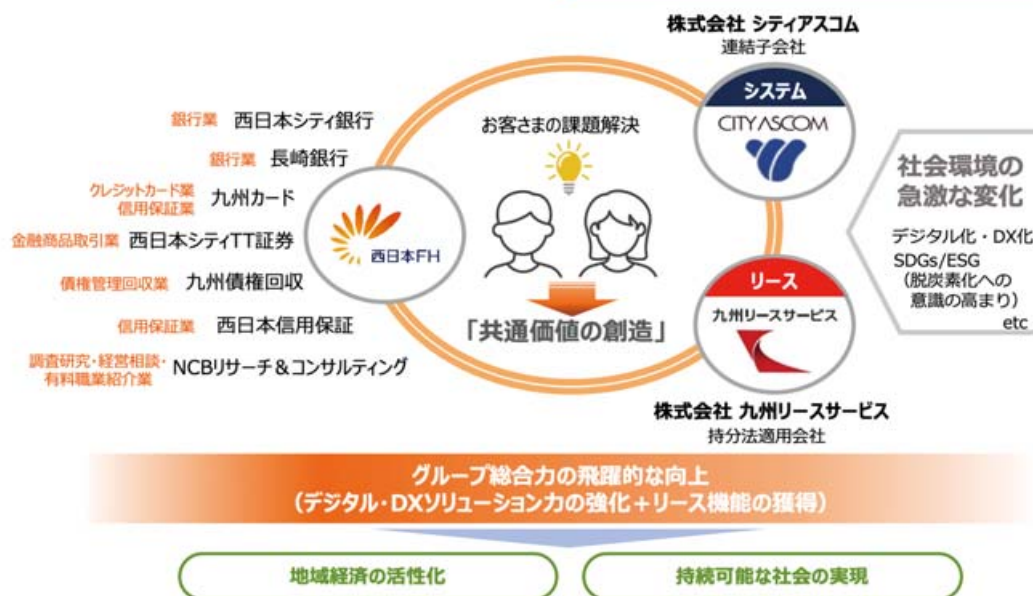
具体的には、当社と㈱シティアスコムが連携することで、それぞれのお客さまごとにカスタマイズされたDX支援を、ハズズオンで行うことが可能になります。また、㈱九州リースサービスと連携することで、融資とリースを組み合わせた一体的なソリューションを提供することが可能となります。

この両社を含めたグループ各社の連携を今後さらに強化することで、お客さまへのソリューションの質を高め、社会課題の解決と当社グループの業績・企業価値の向上につなげてまいります。

(※1)2022年2月25日、西日本FHと(株)シティアスコムは「資本提携に関する基本合意書」を締結しました

(※2) 2022年5月12日、西日本FＨと(株)九州リースサービスは「資本・業務提携契約」を締結しました

2022年10月 西日本FHグループへ



福岡証券

取引所への
上場を支援し

株式上場に係る

開始

西日本シティＴＴ証

券は、2022年4月、福岡証券取引所への上場を目指す企業をサポートするため、地銀系証券会社では全国初となる主幹業務を開始しました。

福岡・九州で上場を目指す企業のニーズをくみ取り、身近で相談しやすい証券会社として、上場の準備から達成まできめ細かく、サポートします。



事業者さまの低・脱炭素への 取組みをサポート

「NCB ecoローン with 西部ガスグループ」の取扱いを開始

西日本シティ銀行は、2022年3月、西部ガスグループが提案する低・脱炭素に取り組むための設備導入に際して、事業者さまの資金調達を支援する「NCB ecoローン with 西部ガスグループ」の取扱いを開始しました。

本商品をご利用いただくと、事業者さまの脱炭素に向けた取組みをPRする「脱炭素アクション宣言書」を西日本シティ銀行が作成し、ご提供します。

本商品の詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。



脱炭素アクション宣言書のイメージ



2022年3月23日の共同記者発表

<商品概要>

対象となるお客さま	法人・個人事業主のお客さま
借入金額	100万円以上
借入期間	(変動金利)1年以上15年以内 (固定金利)5年以上15年以内
担保	必要に応じて担保の設定をお願いする場合がございます。
連帯保証人	必要に応じてお願いする場合がございます。
金利	西日本シティ銀行所定の金利となります。

新規事業創出を フルサポートするプログラム

「NCBオープンアクセラレーター @福岡2022」をスタート

西日本シティ銀行は、2022年4月、KPMGジャパンと連携し、新規事業創出をフルサポートするプログラム「NCBオープンアクセラレーター@福岡2022」をスタートさせました。

本プログラムは、毎年5社程度の参加を募り、新規事業創出をスタートアップ企業や行政・教育機関などとも協力して、

実際の事業化まで9か月間にわたってフルサポートするとともに、参加企業内に新規事業創出のスペシャリストを育成するものです。

初年度となる今回の参加企業は、株式会社QTnet、株式会社社久原本家グループ本社、株式会社ドーワテクノス、株式会社にしけい、福岡ソフトバンクホークス株式会社です(※五十音順)。



「NCBオープンアクセラレーター@福岡2022」のキックオフ会見

西日本シティ銀行のDXソリューション



西日本シティ銀行は、
パートナー企業と連携して
DX伴走支援を行っています。

事業者さまの5年後の経営ビジョンを共に考え、「デジタル技術を活用した新規事業の構想」や「デジタル人材の育成」などの課題を洗い出し、お客さまに最適なソリューションをご提供いたします。詳しくは、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

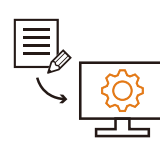
■DXソリューションの具体例



デジタル技術を活用した
新規事業の構想・運用、
業務プロセスの改善



デジタル人材の
育成・獲得



経営戦略に合った
業務のシステム化・
デジタル化の計画立案



データを活用した
売上拡大のための
計画



お客さま起点の「One to Oneソリューション」の提供

西日本FＨグループは、お客さまの一人おひとりに寄り添い、より利便性の高いサービスを提供します。

西日本シティ銀行

「セブン銀行と提携」 「スマホATM」の 取扱いを開始

西日本シティ銀行は、2022年2月、(株)セブン銀行と提携し、西日本シティ銀行アプリの新たなサービス「スマホATM」の取扱いを開始しました。

本サービスは、西日本シティ銀行アプリで、セブン銀行ATMに表示された二次元バーコードを読み取り、スマホ画面に表示された企業番号、キャッシュカードの暗証番号をセブン銀行ATMに入力することで、キャッシュカードが手元になくともセブン銀行ATMで現金の入出金取引ができます。

■ご利用の流れ



※西日本シティ銀行アプリにキャッシュカード付の普通預金口座を登録されているお客さまが対象です。

西日本シティ銀行
アプリ
115万
ダウンロード
突破

2022年3月末時点

西日本シティ銀行

「Webで口座振替 申込手続きが完結」 新システム 「口座振替.com」を構築

西日本シティ銀行は、校納金やガス代などで利用される口座振替（引き落とし）の申込手続きをWebで完結させるシステム「口座振替.com」を構築しました。

本システムは、従来、事業者と口座振替利用者の間で、紙で行っていた口座振替の申込手続きを、Web上の口座振替申込ページで完結できるシステムです。

口座振替.COM

なお、2022年9月30日までに本システムの導入をお申込みいただいた事業者さまには、初期費用無料などキャンペーン価格でご利用いただけます。

キャンペーンや本システムの詳細は、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行

「最適な資産運用をご提案」 「預り資産提案システム」 「ASSET DIRECTION」 を刷新

西日本シティ銀行は、円預金や投資信託、保険商品などお客さまの保有する金融資産を包括的に分析する「ASSET DIRECTION（※）」を2022年5月16日に刷新し、Aが投資信託の最も効果的な組み合わせや割合を瞬時に判断する機能などを実装しました。

（※）「ASSET DIRECTION」は、三菱アセット・プレイング株式会社の登録商標です。

刷新のポイント

最適な資産運用
プランをご提案



シミュレーションによる
資産形成のサポート



シームレスなご購入など手続きの実現

親しみやすく
わかりやすい
画面デザインの採用



〈全国初！古民家の購入・リフォームをサポート〉 「NCBヴィンテージ住宅ローン」の取扱いを開始

西日本シティ銀行は、2022年2月、古民家（※）の耐久性や希少性、文化的な住環境の保存などの総合的な判断を活用した「NCBヴィンテージ住宅ローン」の取扱いを全国で初めて開始しました。

本商品は、従来の住宅ローン審査における古民家の価値を反映できないという課題を解決し、「古民家を購入して住みたい」「古民家を住みやすくリフォームしたい」というお客様のニーズに幅広くお応えすることができま

す。本商品の詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

（※）古民家とは、一般社団法人全国古民家再生協会が定義する「1950年の建築基準法制定時に既に建築されていた伝統的建造物の住宅」を指します。



<商品概要>

お 使 い み ち	お申込人またはご家族がお住まいになる古民家の購入・リフォーム資金
お 申 込 金 額	100万円以上1億円以内(1万円単位)
ご 返 済 期 間	2年以上35年以内(1年単位)
ご 利 用 いただける方	■お申込時およびご契約時の年齢が満20歳以上満65歳未満で、完済時の年齢が79歳未満の方 ■保証会社の保証が受けられる方 ■団体信用生命保険の加入が認められる方
担 保	土地・建物に対して、保証会社が第一順位の抵当権を設定させていただきます。
適 用 金 利	年1.475%(変動金利・保証料別)(注)2022年5月末現在
保 証 会 社	全国保証株式会社

〈持ち家を活かすシニア向けローン〉 「NCBリバースモーゲージ 輝く明日へ」

西日本シティ銀行は、シニア層のお客様の「趣味や旅行など、セカンドライフを楽しみたい」「ローンの支払負担を減らし、生活に余裕を持たせたい」などのニーズにお応えする「NCBリバースモーゲージ 輝く明日へ」を取り扱っています。

本商品は、ご自宅を担保に、生活に必要な資金などをお借入れでき、ご契約者さまがお亡くなりになられたあと、ご自

宅の売却等により、お借入金を返済する商品です。

契約終了時（ご契約者さまがお亡くなりになられた時）、ご自宅の売却代金がお借入金を下回っても不足額の請求がありません。

本商品のスキームなど詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行

リバースモーゲージ

持家を活かすシニア向けローン

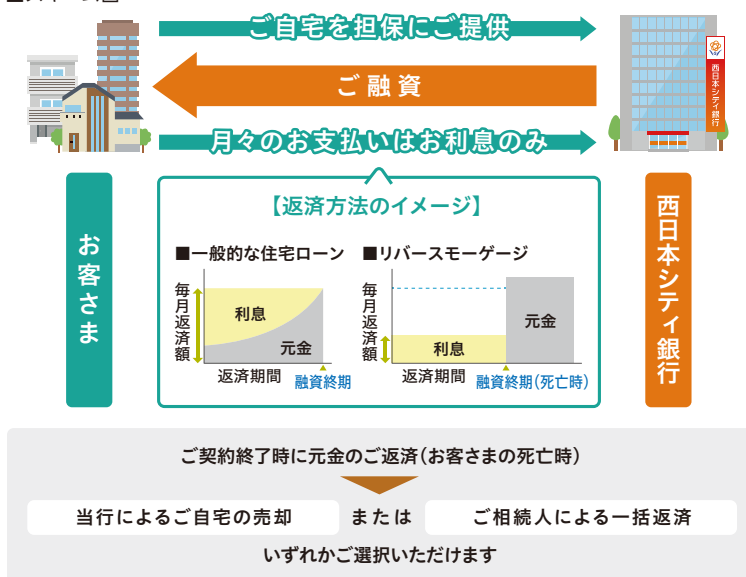
こんな方におすすめ！

趣味や旅行など、セカンドライフを楽しみたい！

ローンの支払負担を減らし、生活に余裕を持たせたい！

自宅を手放すことなく、有料老人ホームに入居したい！

■スキーム図



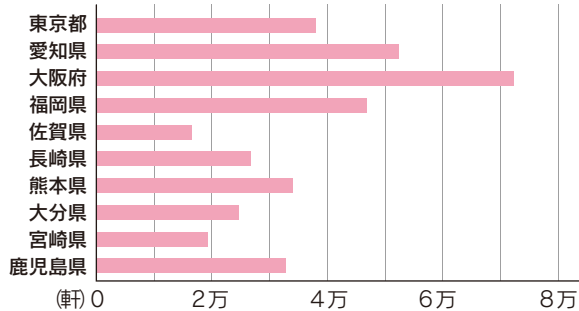
古民家でセカンドライフ 新「住宅ローン」が後押し

太い梁や風格のある大黒柱^{はり}。趣のある古民家でゆったりと暮らすセカンドライフを夢に描いている人もいるのではないだろうか。都市部の住宅価格の高騰や、スローライフへの憧れなどを背景に今、古民家暮らしが注目されています。一般的に古い木造住宅は担保価値がないものとされていますが、古民家の購入・リフォームを後押しする新しいローンも登場。今回は古民家を巡るお金について学びましょう。

古民家

一般的には築50年経過した建物。一般社団法人全国古民家再生協会（東京）は、1950（昭和25）年の建築基準法の制定以前に建てられた「伝統的建造物の住宅」と定義している。木の特性を生かし、木と木を組み上げる伝統構法で建てられ、地震の揺れを受け流す免震構造の家が多い。

■1950年以前に建てられた木造住宅の総数



平成30年住宅・土地統計調査結果(総務省統計局)より



川口 智廣さん

古民家ってこんなところ

自然との調和や懐かしさを感じられるのが古民家の特長です。例えば、ダイナミックに曲がった梁は自然の力強さがにじみ出ています。昔ながらの柱や梁には、シックハウス症候群の原因となる化学物質は使われていません。

現役時代に都市で忙しく働いた人たちが、「心から落ち着けるセカンドライフ」を探して古民家暮らしを選ぶ事例も多々あります。一方、古民家はいわゆる「田舎」にあり、通院や買い物には不便。老後をどう過ごすか、しっかりとイメージして移住を決めましょう。

買う、売る

協会では、古民家マッチングサイトで物件情報を提供しています。売買金額は一概には言えませんが、福岡県内で家族4人が移住された例で、築約60年の物件(間取り6DK、土地面積約500平方メートル)では土地と建物で約1200万円。リフォーム費用は約700万円でした。

協会は売り主(または買主)の依頼を受けて、古民家の鑑定を行っています。床下の状態や免震性などを含めさまざまな項目を調査し、価値を算出しています。

新ローンに注目

古い建物は担保評価がゼロになり、購入やリフォームの際にローンが組みにくいという問題がありました。協会の調査では福岡県内の古民家の流通件数は年間250~300件と、現存する古民家のほんの一部です。融資が受けられずに売買不成立になったケースもあります。

そんな中、西日本シティ銀行が協会と連携して、新たなローンの取り扱いをスタートさせました。協会が鑑定し価値を認めた古民家について、融資を受けられる可能性が高まります。古民家の持ち主側からみると、売却のチャンスが広がったといえるでしょう。

「買いたい、売りたい、魅力は...」「古民家王子」に聞きました!

古い建物の資産価値は? 相続した古民家を買りたいけれど...。「古民家王子」とのニックネームがある、全国古民家再生協会福岡第二支部(福岡市)の川口智廣さんから、古民家について教えてもらいました。



イラスト：まき りえこ



「ヴィンテージ住宅ローン」古民家専用、西日本シティ銀行が開始

西日本シティ銀行は、古民家の購入やリフォームを目的とした専用の住宅ローンを開発し、取り扱いを始めました。全国古民家再生協会が耐久性や希少性など建物の価値を総合的に鑑定し、その結果が同行や保証会社がローン審査をする際の「プラス要素」になる仕組み。従来の住宅ローン審査では建物が担保不足のために融資を受けられなかったケースにも、新ローンによって対応できる可能性が広がります。

西日本シティ銀行
営業企画部
江熊 智幸



ざいなす やすこ
財成一家の主婦安心(52)は夫の定年を控え、田舎の古民家でのんびりと暮らすセカンドライフに憧れを抱きました。西日本シティ銀行営業企画部の江熊智幸さんに、ローンの特徴などを聞きました。

安心 どんな建物が対象ですか。

江熊 1950(昭和25)年の建築基準法の制定時にすでに建てられていた伝統的建造物の住宅が対象です。

安心 借りられる金額や金利は？

江熊 申し込み金額は100万～1億円。返済期間は2～35年。適用金利は年1.475%(2022年3月1日現在、変動金利、保証料別)です。

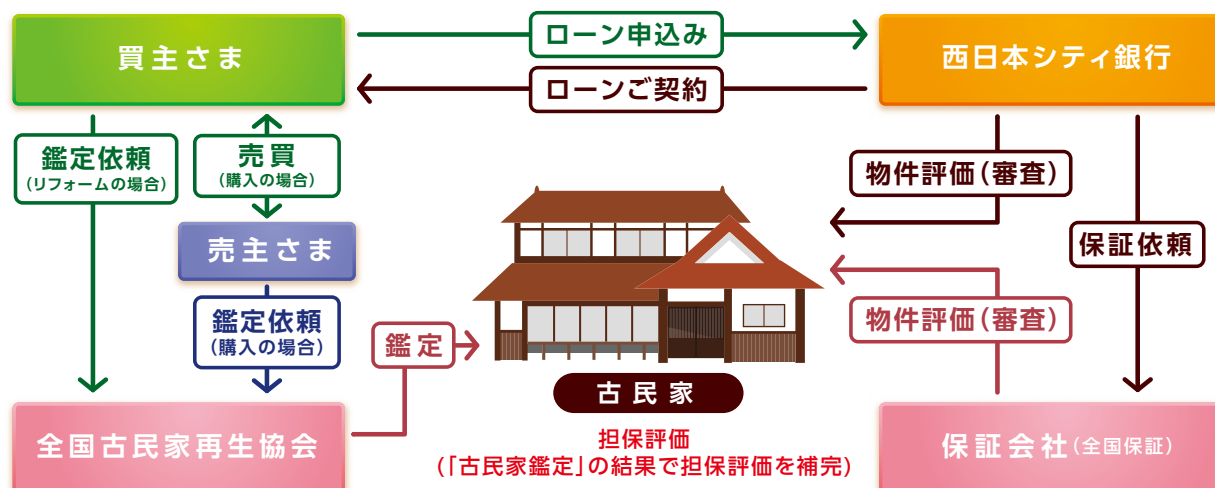
安心 どんな人が借りると思いますか。

江熊 自然豊かな土地で子育てをしたい人もいでしょうし、古くても価値の高い建物を終の棲家にしたいシニア層もいるでしょう。都市圏を離れ、スローライフがしやすい場所に移住するのにもぴったりです。

安心 リフォームにも使えますね。

江熊 購入された古民家だけでなく、相続された古民家のトイレや台所を新しくするなど、暮らしやすくリフォームする費用にもご利用いただけます。

商品スキーム



イラスト



まき りえこ

福岡市在住の漫画家・コミックエッセイスト近著に「実家が放してくれません(集英社)」

fp
フェアリンク
株式会社
代表取締役



白浜 仁子
(しらばま ともこ)

福岡市中央区今泉2丁目
1-35アプリーレ今泉703
TEL 092-753-9828

白浜FP
チェック



古民家が融資対象として評価されるのは、古民家ファンにとって朗報であり、かつ空き家問題の解決という観点からも意義があります。また、一般にリフォームローンは金利3%前後と住宅ローンに比べ高めで、返済期間も短くなっていますが、西日本シティ銀行「ヴィンテージ住宅ローン」では、金利も借入期間も住宅ローンに近い条件のため、借りやすいと言えます。



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

商号等：株式会社西日本シティ銀行
登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第6号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

出所：「西日本新聞オーエン×ぐらんざ」2022年4月号



SDGs / ESG への取組み

西日本FＨグループは、地域金融グループならではのSDGs（持続可能な開発目標）／ESG（環境・社会・ガバナンス）への取組みを推進しています。

西日本FＨ

「サステナブルファイナンス実行額目標」および「CO₂排出量削減目標」を策定

西日本FＨは、2022年3月28日、グループのサステナビリティに関する取組み強化の一環として、「サステナブルファイナンス実行額目標」および「CO₂排出量削減目標」を策定し、公表しました。

サステナブルファイナンス実行額目標

創業支援や環境関連融資等といった持続可能な社会の実現に資するファイナンスを「サステナブルファイナンス」と位置付け、その実行額目標を右記のとおり策定しました。

目標

**2021年度から
2030年度までに
累計2兆円**

CO₂排出量削減目標

国内において政府目標「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた取組みが加速している中、気候変動に対する取組み強化の一環として、CO₂排出量の削減目標※を右記のとおり策定しました。

※対象はScope1（直接排出）・Scope2（他社供給電気等の使用による間接排出）

目標

**2030年度までに
カーボン
ニュートラル**

西日本シティ銀行

SDGs 債への投資

西日本シティ銀行は、SDGs 債への投資を継続的に実施し、環境保全および社会の課題解決に向け、資金面でサポートすることにより、持続可能な社会の実現に貢献しています。

第1回北九州市サステナビリティボンド10年公募公債 （北九州市SDGs未来債）

発行日	2021年 10月14日	年限	10年
発行額	100億円		

債券の金先 北九州市のSDGsへの取組みである洋上風力発電関連事業、豪雨災害から市民を守るための防災対策事業など

福岡市2021年度第9回公募公債（グリーンボンド・10年）

発行日	2022年 1月25日	年限	10年
発行額	50億円		

債券の金先 福岡市のグリーンボンド対象プロジェクトである環境に配慮した市有施設の整備、気候変動対応を目的とした水害対策の事業など





SDGs宣言書のイメージ



ホームページの掲載イメージ

「SDGsに取り組む企業・個人事業主をサポート」 「NCB SDGs応援ローン」

西日本シティ銀行



2021年8月から取扱いを開始した「NCB SDGs応援ローン」は、資金調達を通じて、企業や個人事業主のSDGsへの取り組みをサポートする西日本シティ銀行の商品で、多くのお客さまから好評をいただいています。(2022年5月末時点984件／約356億円)

本商品は、お客さまのSDGsへの取組状況を専用のチェックシートで還元することに加え、対外PRのサポートとして、希望されるお客さまには、お客さまのSDGsへの取組みに対する重点項目などを記載した「SDGs宣言書」を発行するほか、西日本シティ銀行のホームページに掲載することが特長です。

本商品の詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

<本商品の概要>

商 品 名	NCB SDGs応援ローン
対象となるお客さま	SDGsに取り組む法人・個人事業主のお客さま
お 使 い み ち	運転資金・設備資金
借 入 金 額	1,000万円以上
借 入 期 間	(変動金利)運転資金10年以内 設備資金15年以内 (固定金利)運転・設備資金ともに7年以内
金 利	西日本シティ銀行所定の金利となります。
融 資 手 数 料	お借入金額に対して1.0%(消費税抜き)

西日本シティ銀行×福岡市 「福岡市Well-being&SDGs登録制度」に協力

西日本シティ銀行は、2022年4月19日に福岡市が運営を開始した「福岡市Well-being&SDGs登録制度*」に協力し、同制度のマスター区分に登録された法人・個人事業主のお客さまを対象として「NCB SDGs応援ローン」にインセンティブ(融資手数料を▲0.1%割引)を付与しています。

また、本商品をお借入れいただいたお客さまには、西日本シティ銀行と福岡市の専用ロゴを使用したオリジナルの「SDGs・Well-being宣言書」を発行し、西日本シティ銀行のホームページに掲載しています。

*働く人のWell-being(身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、人々の満足度や充実、幸せなどを表すもの)の向上とSDGsの達成に向けて取り組む企業を福岡市が応援する制度です。



SDGs・Well-being宣言書のイメージ





西日本F.H. 西日本シティ銀行

公益財団法人 福岡文化財団

「NCB音楽祭2021」 「オペレッタ『メリー・ウィドウ』」 を開催

西日本シティ銀行は、2021年12月15日、公益財団法人福岡文化財団との共催で「NCB音楽祭2021」オペレッタ「メリー・ウィドウ」を福岡サンパレスホテル&ホールで開催しました。

7回目となる今回は、座席数を半数にするなど新型コロナウイルス感染拡大防止策をとった上で、明るく楽しいオペレッタを上演しました。優雅なワルツや楽しいシャンソン、カンカンのリズムと踊りに、会場は笑いと拍手の渦に包まれ、年末の福博の街に元気を届けました。



NCB音楽祭2021～オペレッタ『メリー・ウィドウ』～



西日本F.H. 西日本シティ銀行

NCBリサーチ&コンサルティング

「第15回記念久保田勇夫 新春経済講演会」を開催

西日本F.H.は、最新の経済情報を企業経営や景気見通しの参考にしていただくため、2008年より毎年、久保田会長による新春経済講演会を開催しています。

15回目となる今回は、2022年1月28日に、第15回記念として2部構成で開催しました。第1部では久保田会長による基調講演、つづく第2部では、パネリストに元財務官、元アジア開発銀行総裁でみずほリサーチ&テクノロジーズ理事の中尾武彦氏、元中国大使で宮本アジア研究所代表の宮本雄二氏、(株)原田武夫国際戦略情報研究所 代表取締役の原田武夫氏、コーディネーターとして西日本新聞社 特別論説委員の坂井政美氏をお迎えし、久保田会長とともに、米国の経済政策などについてパネルディスカッションを行い、活発な議論が繰り広げられました。

また、2022年4月には、講演会の内容をまとめた「講演録」を発行し、お取引先などに配布しました。



第1部 基調講演
「2022年 経済・金融の見通し
～世界、日本、そして九州～」



第2部 パネルディスカッション



西日本F.H. 西日本シティ銀行

公益財団法人 福岡文化財団

「日本の神様と舞い踊ろう」 「地域に根付く神楽と神舞」 を開催

西日本シティ銀行は、2022年2月20日、公益財団法人福岡文化財団との共催で「日本の神様と舞い踊ろう」地域に根付く神楽と神舞」を大濠公園能楽堂で開催しました。



愛宕神社「浦安の舞」

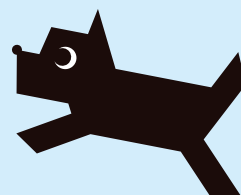


太祖神楽「四剣の舞」



福井神楽「弓の舞」

7回目となる今回の舞台では、末永い平安を祈る愛宕神社の「浦安の舞」、五穀豊穡を祈願して四方の禍を振り払う太祖神楽の「四剣の舞」、甲冑を着けて天下泰平を祈願する福井神楽の勇ましい「弓の舞」が披露され、観客の皆さまに優雅な時間と空間をお届けしました。





「アジア貢献賞」受賞者の皆さま



「アジア未来大賞」受賞者の皆さま

「第23回 アジア貢献賞」 「第17回 アジア未来大賞」を表彰

公益財団法人 西日本国際財団

久保田会長(西日本F.H.)が理事長を務める公益財団法人西日本国際財団は、2022年3月9日、「第23回 アジア貢献賞」(2団体と1個人)、「第17回 アジア未来大賞」(3団体、うち2団体は共同受賞)の受賞者を、座席の間隔を十分にとるなど新型コロナウイルス感染防止対策をとった上で、福岡市内のホテルで表彰しました。

※アジア貢献賞は九州・沖縄・山口地域に拠点を置き、アジアとの国際交流に貢献している団体および個人を表彰しています。
また、「アジア未来大賞」は、小中学校などの学生の活動を通してアジアとの国際交流に貢献している団体および個人を表彰しています。

第23回「西日本国際財団 アジア貢献賞」受賞者

団体・受賞者	特定非営利活動法人 NPO 慧燈 (理事長 弓 正純)	竹井 清 (柳川国際青少年ロッジ代表・サンブリッジ国際交流協会理事長)	NPO法人トゥマンハティ ふくおか (代表理事 弥栄 睦子)
活動地域	タイ 佐賀県(三養基郡)	アジア全域 九州全域	インドネシア 福岡県(福岡市)
活動分野	教育支援・途上国支援	国際交流	国際協力・国際支援・多文化共生

第17回「西日本国際財団 アジア未来大賞」受賞者

団体・受賞者	【共同受賞】 飯塚市立庄内中学校(校長 深見 秀人) 飯塚市立二瀬中学校(校長 松田 雄三)	フレンズ国際ワークキャンプ九州(FIWC九州) (委員長 久保山 亜美)
活動地域	福岡県(飯塚市)	フィリピン・中国・ネパール・インドネシア 福岡県(田川郡)等
活動分野	国際交流・国際教育	途上国支援、人材育成

※過去の受賞者等の詳細は、西日本シティ銀行ホームページの「西日本シティ銀行について」>地域社会貢献活動>公益財団法人 西日本国際財団からご覧いただけます。



「経営者賞」受賞者の皆さま

第49回「経営者賞」受賞者

氏 名	坂井 俊之 氏	平野 健二 氏	藤田 以和彦 氏
企業名 役 職	協和機電工業株式会社 取締役相談役	株式会社サンキュードラッグ 代表取締役社長兼CEO	株式会社富士機 代表取締役会長
所在地	長崎県長崎市川口町10-2	福岡県北九州市門司区 黒川西3-1-13	福岡県福岡市博多区 博多駅東1-10-30 富士機博多駅東ビル10階
事業内容	システム設計(水処理・産業機械・廃棄物処理)、電気機械等製造、電力設備製造・保守、海水淡水化・画像処理ロボット等開発	ドラッグストア経営、調剤薬局運営	各種産業機械・プラント製造、設計、メンテナンス業

※過去の経営者賞の詳細は、西日本シティ銀行ホームページの「西日本シティ銀行について」>地域社会貢献活動>公益財団法人 経営者顕彰財団からご覧いただけます。

公益財団法人 経営者顕彰財団

第49回「経営者賞」を表彰

久保田会長(西日本F.H.)が理事長を務める公益財団法人経営者顕彰財団は、2022年4月28日、第49回「経営者賞」の受賞者を、座席の間隔を十分にとるなど新型コロナウイルス感染防止対策をとった上で、福岡市内のホテルで表彰しました。
経営者顕彰財団は、九州・山口地域で中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者を1973年以来毎年表彰し、今回で計177名の方に「経営者賞」を贈りました。

西日本シティ銀行



子どもたちの豊かな生活づくりのために 「フードドライブ活動」を拡大

西日本シティ銀行は、地域の子どもの豊かな生活づくりを支援するため、職員の家庭などで使いきれない食材を子ども食堂に寄付する「フードドライブ活動」に取り組んでいます。

その取組みは、2021年8月の筑紫地区を皮切りに、2021年11月に北九州地区、2022年4月に本部・本店営業部など約50拠点に拡大し、2022年4月末までに寄付した食材は630kgを超えました。

今後も、順次、拠点を拡大し、支援の輪を広げてまいります。



2021年12月20日 北九州地区 第1回 寄贈式



2022年5月17日 本部・本店営業部 第1回 寄贈式



西日本シティ銀行



全国の銀行で初 オリジナルキャラクター「ワンク」グッズの販売を開始

西日本シティ銀行は、銀行のキャラクター「ワンク」をデザインしたオリジナルのグッズを一般小売店やWEBサイト「ワンクショップ」で販売を開始しました。営利事業として銀行のキャラクターをデザインしたグッズを販売することとは全国の銀行で初めての取組みです。

第一弾は、子どもたちを中心に人気のある文房具品、第二弾は、海洋プラスチックを再利用して作られる素材を活用したグッズを販売します。

一般小売店として、2022年6月1日から、福岡市内の「九州ヴォイス天神ソラリア店」で8種類の文房具品を販売しており、今後、順次、取扱店や商品を拡大していきます。

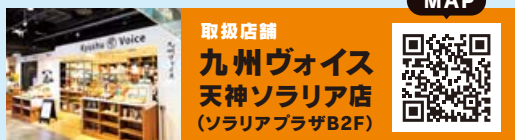
2022.6.1 OPEN ワンクショップはじめました!



九州ヴォイス天神ソラリア店



WEBサイトワンクショップ





このカードゲームは、場所や人・物を示す80種類のカードの中から3枚のカードを組み合わせてSDGsに資する持続可能なまちづくりや地域活性化のアイデアを考えるもので、約5万通りのアイデアを創発することができます。金融機関がこのようなシステムを持つカードゲームをオリジナルで開発し、特許商品として販売するのは、全国の銀行で初めての取り組みです。

西日本シティ銀行と㈱九州博報堂は、自治体や教育機関などのSDGs推進を後押しするツールとして共同開発したオリジナルのSDGs啓発カードゲーム(以下「カードゲーム」)の特許を2022年3月に取得したことを機に、同年6月8日から西日本シティ銀行が運営に關与するWebサイト「ワンクショップ」で販売を開始しました。

「全国の銀行で初」 SDGs啓発カードゲーム (特許商品)の販売を開始

西日本シティ銀行



<取得した特許の概要>

特 許 番 号	第7039638号
特 許 登 録 日	2022年3月11日
発 明 の 名 称	カードシステム
特 許 権 者	株式会社西日本シティ銀行 株式会社九州博報堂

<販売するカードゲームの概要>

名 称	街-1(まちわん)カード
カードの種類	場所カード10種類、 人・物カード70種類(合計80種類)
単価(1セット)	3,980円(税込4,378円) ※送料が別途かかります。
そ の 他	カードゲームの実施に必要な ゲームボードは、購入いただいた 方のみダウンロードURL等をお 知らせします。

カードゲームは「ワンクショップ」にアクセスすることで、全国のどこからでもいつでも購入手続きができます。
(ワンクショップ)
<https://onek-shop.ncbank.co.jp/>



特長 2

カードゲームを通じて「まちづくりや地域活性化のアイデア」を考えることで**考える力**を養います。

特長 1

SDGsの意識を醸成することで、未来を担う子どもたちの**生きる力**を養います。

特長 3

自分の考えたアイデアを発表しあうことで**プレゼン力・人の意見を聴く力**を養います。



2022年6月8日、福岡西陵高等学校の2年生を対象にカードゲームを使ったワークショップを開催

SDGsカードゲームの実施方法

詳細は、専用サイト(https://www.ncbank.co.jp/lp/machi1_card/)をご覧ください。

2~5名のグループ(1名でも可)で、カードを使って“元気がでる、楽しいまちづくり”のアイデアを出し合ひましょう!

STEP 1 80種のカードから 3枚のカードを組み合わせる

例

場所カード

モノ(コト)カード

人カード

駅前のビル

AI

地元の食材で
おいしい料理を
作るコックさん



STEP 2 SDGsを意識しながらアイデアを考える

アイデア例 「自分の体調に応じた朝食が食べられる街」

- 「朝、目が覚めたら【AI(かしこいコンピューター)】が体調をスキャンして、その情報を【駅前のビル】にあるレストランに送信します。
- レストランで働く【地元の食材でおいしい料理を作るコックさん】が、送られてきた情報に合わせて朝食を準備してくれます。
- 「駅前のビル」に行くと、情報を送信した人の体調に合わせた、元気が出る朝食が用意されています。

STEP 3 アイデアを発表しよう

(複数グループでカードゲームをする場合)

当てはまりそうだと考えたSDGs

- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

考えたまちづくり

最先端の技術(AI)の活用やさまざまなパートナーシップとの連携を通じて栄養バランスを考えた食事を摂ることにより人々が元気に生活できる持続可能なまちづくり

『colabora(コラボラ)』

SDGs推進に積極的な取引先の具体的な取り組みを紹介するウェブサイト『colabora』。わが社では、SDGsにどのように取り組むのか?その参考事例としてもお役立てください。

『colabora(コラボラ)』の
ウェブサイトはこちらから



北九州市が抱える社会課題の一つに人口減少と高齢化がある。この5年間で全国で最も人口の減少数が多く、政令指定都市の中で最も高齢化率が高い。北九州市八幡西区に本社を置く不動産会社 大英産業株式会社は、おもに住宅供給の分野で北九州市の街づくりを意識した取り組みを進めている。目指すのは「北九州を日本で一番住みよい街にし、定住人口100万人の復活」である。そのために①価値観や家族形態の多様化②少子高齢化や人口減少(空地・空き家)③自然環境への負担増加という社会課題解決に向けた具体的な取組みを進めている。「多世代共生」をコンセプトにしたマンションプロジェクトや、空き区画が目立つマーケットを核とした地域再生、さらには廃材のアップサイクルを通じた子ども向け工作教室の開催など、経営理念に根差す具体的なチャレンジを続けている。「北九州を100万人都市に復活させる。本気で考えて掲げた目標なんです。本気で目指しています」と力強く語る経営陣の言葉を裏付ける、さまざまなチャレンジが実を結び日は近いかもしれない。

大英産業株式会社
(福岡県北九州市)

食品卸企業が運営するフードバンクが結ぶ地域のつながり



いわゆる「食品ロス」問題は、私たち一般生活者の暮らしに身近に感じられる社会課題のひとつ。食品ロスの量は年間570万トン(令和元年度推計値)で、日本人1人当たり年間約45kg、毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てているのに近いとされる。長崎県佐世保市に本社を構える業務用食品卸企業 協和商工株式会社は、食品ロス削減に取り組む最前線にいる企業。その解決策のひとつとしてフードバンク事業を立ち上げた。同社では2017年1月に「一般社団法人フードバンク協和」を設立。さまざまな理由で廃棄せざるを得ない「まだ食べられる」食材を活用し、さらに自社の温度管理技術や倉庫を活用し、本業を最大限に活かせる社会貢献活動として、他社に類を見ないフードバンクの仕組みを作り上げている。「僕らと支援先である子ども食堂や福祉施設は、事情があつて困っている子どもたちを支えたいと想う『仲間』なんです。僕らはフードバンクのシステムを作りましたが、システムだけでは動かない。結局は『人なんです』と語るフードバンク協和の代表理事の言葉が印象的だ。

協和商工株式会社
(長崎県佐世保市)



歴史を振り返りながら地域の魅力をより深く知る

新ふるさと発見誌『九州流 Kyushu-Ryu』

返っています。西日本シティ銀行 谷川会長、歴史作家 星亮氏(2021年12月死去、山川健次郎顕彰会 山内経則氏による、健次郎の故郷である会津若松市で実施した鼎談の様子を収録しています。加えて、日本産のワインが明治初期の山梨県で生まれたという定説を覆す新説を追う企画「日本のワインの源流を探して」も同時収録。江戸時代初期の小倉・細川藩で醸造された日本初の国産ワインを令和の世に受け継ぐ人々を追っています。

『九州流』10
2022年3月25日発行
九州大学初代総長・山川健次郎の功績をふり振り返り、教育の重要性を展望する谷川会長鼎談企画ほかを収録。

『九州流』10号は、九州大学初代総長・山川健次郎の生涯を追いつつながら、九州の人財育成の礎を築いた功績をふり



たち、さらには現代の米中関係における日本の役割までも展望しています。西日本FHI久保田会長、元駐中国大使 宮本雄三氏、安川電機 津田純嗣特別顧問による鼎談の様子を収録しています。加えて、2016年の熊本地震から5年、ついに天守閣の一般公開に辿り着いた熊本城の歴史をふり振り返り、復旧工事に携わる人々の思いや意義について、復旧プロジェクトのリーダー・津曲首席審議員に取材しています。

『九州流』09
2021年12月10日発行
孫文と九州人の交流の歴史をふり振り返りながら、現代の日本と米中関係を展望する久保田会長鼎談企画ほかを収録。

『九州流』9号は、中国の国父と呼ばれる孫文の功績を追っています。辛亥革命の立役者である孫文を支えた九州人

地域の“元気”を応援するTV番組を福岡・長崎地区でお届けしています



ミライへの1minute

自身が信じる芸術の道に情熱を注ぐ「若きアーティスト」たちの活動を、1分間のパフォーマンスとともに紹介しています(2022年3月末までに福岡76回、長崎75回放送)。

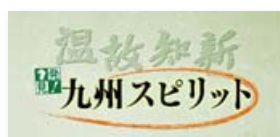
[福岡地区] 毎週日曜日 17時25分～17時30分 TNCテレビ西日本にて放送中
[長崎地区] 毎週土曜日 16時25分～16時30分 KTNテレビ長崎にて放送中



志・情熱企業

特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています(2022年3月末までに福岡700回、長崎124回放送)。

[福岡地区] 毎週土曜日 18時50分～18時55分 RKB毎日放送にて放送中
[長崎地区] 毎週土曜日 18時55分～19時00分 NBC長崎放送にて放送中



温故知新

「発見!九州スピリット」

進取の気性にとんだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどを取り上げ、幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています(2022年3月末までに388回放送)。

毎週土曜日 22時55分～23時00分
KBC九州朝日放送にて放送中



まちが★スキー

「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごととスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取り組みを紹介しています(2022年3月末までに福岡207回、長崎155回放送)。

[福岡地区] 毎週土曜日 9時25分～9時30分 FBS福岡放送にて放送中
[長崎地区] 毎週金曜日 22時54分～23時00分 NIB長崎国際テレビにて放送中

創業110周年 長崎銀行の取組み

長崎銀行はおかげさまで、2022年11月11日に創業110周年を迎えます。

長崎銀行 西日本シティ銀行

「長崎開港450周年記念連携事業」
「ワンクめりえコンテスト2021
With 長崎」受賞作品を決定

長崎銀行は、11月1日の「犬の日」にちなんだ企画として、イメージキャラクター「ワンク」を題材とした「ワンクめりえコンテスト2021 With 長崎」を西日本シティ銀行と長崎新聞社と共同で開催し、3,078点の応募作品の中から受賞作品30点（※）を決定しました。

なお、本コンテストは長崎市長である田上富久氏が実行委員長を務める「長崎開港450周年記念連携事業」の環として開催し、同事業の実行委員会にもご協力いただきました。

グランプリ・最優秀賞作品の「長崎開港450周年記念賞」および「長崎銀行 頭取賞」に輝いた2作品は、長崎電気軌道株式が運行する路面電車の「ラッピング電車」となって、2022年6月から、長崎の街を走行しています。

テーマ：長崎港を見守るワンク

グランプリ・最優秀賞

長崎開港450周年記念賞



長崎銀行 頭取賞



優秀賞

西日本
シティ銀行
長崎支店
賞



長崎
新聞社
賞



ブルー
ヴィジョンズ
賞



特別賞

長崎銀行
特別賞



入選作品



（※）受賞作品30点の内訳は、グランプリ・最優秀賞を含む入賞6点と入選24点



長崎ビッグNスタジアム



開地頭取による始球式



ユニフォームを着用した長崎銀行の職員

西日本 F H 長崎銀行

「長崎銀行創業110周年記念事業」

長崎市で開催された

「福岡ソフトバンクホークス公式戦」に協賛

長崎銀行は、創業110周年記念事業の一つとして、2022年4月12日、長崎ビッグNスタジアム（長崎市）で開催された福岡ソフトバンクホークス戦にメインスポンサーとして協賛しました。

2022年3月25日から4月12日までの間、長崎銀行の営業店では、店頭での公式戦ポスターの掲示に加え、職員が「ファイト！九州2022ユニフォーム」を着用して業務にあたり、公式戦を歓迎するとともに、長崎の街に元気を届けました。

試合当日のセレモニーでは、約1万6千人の観客が見守る中、長崎銀行の開地頭取による始球式や長崎銀行の行員による花束贈呈などが行われました。

安心に向けた 取組み

西日本シティ銀行および長崎銀行では、インターネットバンキングを利用した不正送金や、ニセ電話詐欺（振り込め詐欺）等の金融犯罪の被害未然防止に向けた取組みを行っています。

インターネットバンキングの セキュリティ強化に 向けた取組み

西日本シティ銀行のシステム対策例

NCBダイレクト（個人のお客さま向け）では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は「合言葉」による追加認証を行うなどの対策に取り組んでいます。

特に、安全性が飛躍的に向上する「ワンタイムパスワード」のご利用を強くお勧めしており、スマートフォンをお持ちのお客さまにはアプリ（ソフトウェア）をお持ちでないお客さまにはキーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトーカー）（ハードトーカー）をご提



ソフトウェア



ハードトーカー

供しています。なお、2021年から、振込等のお取引については、ワンタイムパスワードのご利用を必須としています。

NCBビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）

においては、ソフトウェアやハードトーカーで利用可能な「ワンタイムパスワード」を必須としているのに加え、利用登録したパソコン以外から接続できない仕組みとしています。

長崎銀行のシステム対策例

ながさきインターネットバンキング（個人のお客さま向け）には、「ワンタイムパスワード」または、「メール通知パスワード」を導入し、どちらかを必ずご利用いただくことで、安全性の向上を図っています。

ながさきビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）には、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みを導入しています。加えて、キーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトーカー）を必ずご利用いただいています。

お客さまご利用の パソコンへの対策

西日本シティ銀行および長崎銀行のホームページでは、偽サイトへの誘導（フィッシング）や、

ウイルス（スパイウェア）によるパスワード等の窃取を防止する「不正送金対策ソフト」を、無料でご提供しています。

ニセ電話詐欺

（振り込め詐欺）などの被害 未然防止に向けた取組み

携帯電話で通話しながらATMをご利用のお客さまや、窓口でご出金のお客さまには、金融犯罪被害を防止する観点から、職員がお声かけさせていただくことがありますので、何卒ご理解のほどお願いします。また、私も職員や警察官が、電話や店舗外で暗証番号や口座番号、残高を尋ねたり、ATMの操作を電話で依頼することはありま

障がいのあるお客さまに 配慮した取組み

全ての営業店に1台以上、店舗外ATMコーナーとあわせて、西日本シティ銀行は合計868台、長崎銀行は合計45台の視覚障がい者対応ATMを設置しています（2022年3月末現在）。また、代筆・代読のご対応を実施しています。詳しくは、お気軽に取引店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

0120-162-105 または **FAX.092-461-1916**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00

（祝日および銀行休業日は除きます）

◎西日本シティ銀行の本店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

※営業時間外（平日夜間・休日）の場合はATMセンター宛にご連絡ください。

フリーダイヤル:0120-252-557

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

◎信託協会 信託相談所

0120-817335 または **TEL.03-6206-3988**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

0120-014-862

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎長崎銀行 お客さま相談室

TEL.095-829-4100 または **FAX.095-821-3185**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00

（祝日および銀行休業日は除きます）

◎長崎銀行の本店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口（事務部）

TEL.095-816-2211

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

TEL.095-828-0558

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

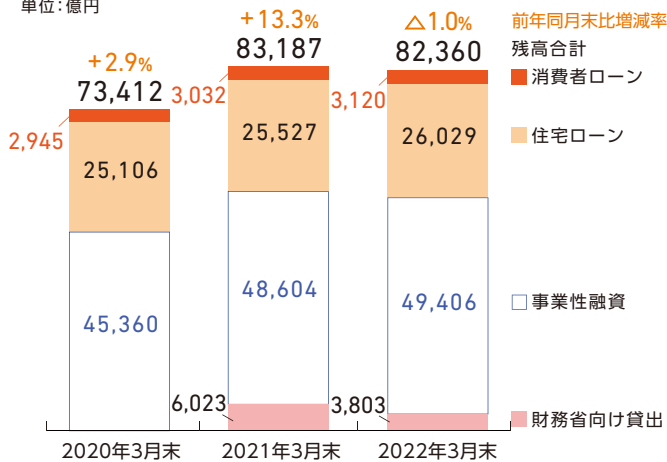
損益の状況

西日本F H 連結				西日本シティ銀行単体				長崎銀行単体			
単位:百万円				単位:百万円				単位:百万円			
	2022/3期 通期	前期比	2021/3期 通期	2022/3期 通期	前期比	2021/3期 通期		2022/3期 通期	前期比	2021/3期 通期	
経常収益	138,484	3,535	134,949	122,344	2,718	119,626		4,638	△73	4,711	
業務粗利益	121,640	5,608	116,032	102,452	5,028	97,424		3,574	84	3,490	
資金利益	97,373	5,347	92,026	91,608	5,353	86,255		3,844	△7	3,851	
役務取引等利益	20,932	1,886	19,046	10,122	1,709	8,413		△269	90	△359	
特定取引利益	1,919	77	1,842	0	4	△4		-	-	-	
その他業務利益	1,415	△1,702	3,117	720	△2,039	2,759		△0	0	△0	
[うち国債等債券損益]	[955]	[△1,796]	[2,751]	[956]	[△1,796]	[2,752]		[△0]	[0]	[△0]	
経費	△78,076	△527	78,603	△66,029	△729	66,758		△3,260	△36	3,296	
実質業務純益	43,563	6,134	37,429	36,422	5,757	30,665		314	121	193	
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)				35,520	6,872	28,648		315	121	194	
株式等関係損益	△909	△2,855	1,946	△667	△2,613	1,946		-	-	-	
信用コスト	△4,030	△5,422	9,452	3,093	△5,307	8,400		△21	△29	8	
その他臨時損益	△754	2,406	△3,160	△629	2,529	△3,158		1	71	△70	
経常利益	37,868	11,105	26,763	32,031	10,978	21,053		336	222	114	
特別損益	△714	150	△864	△664	166	△830		△26	△36	10	
法人税等	△12,342	5,070	7,272	10,324	4,940	5,384		77	32	45	
非支配株主に帰属する当期純利益	△575	38	537								
当期純利益 (連結は親会社株主帰属分)	24,236	6,148	18,088	21,043	6,205	14,838		232	153	79	

貸出金の残高

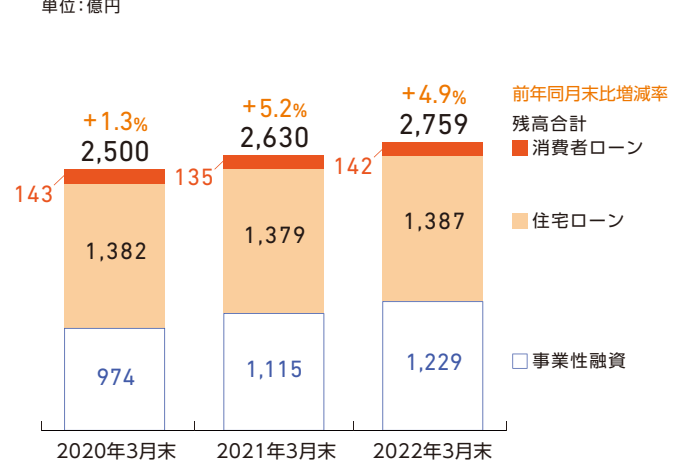
西日本シティ銀行単体

単位:億円



長崎銀行単体

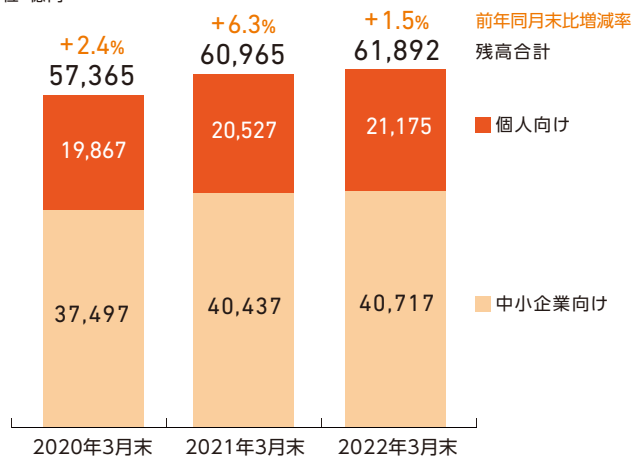
単位:億円



中小企業等貸出金の残高

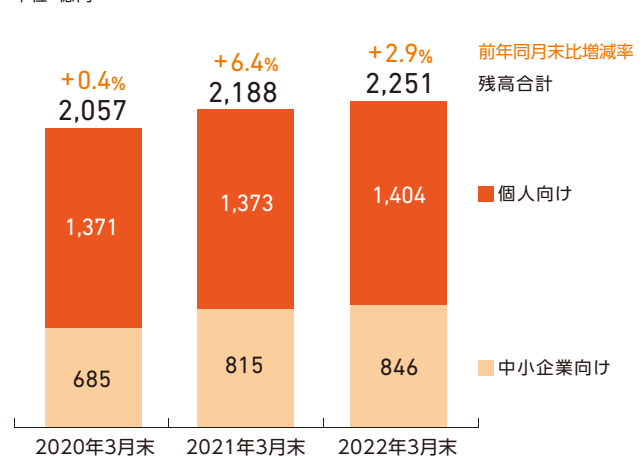
西日本シティ銀行単体

単位:億円



長崎銀行単体

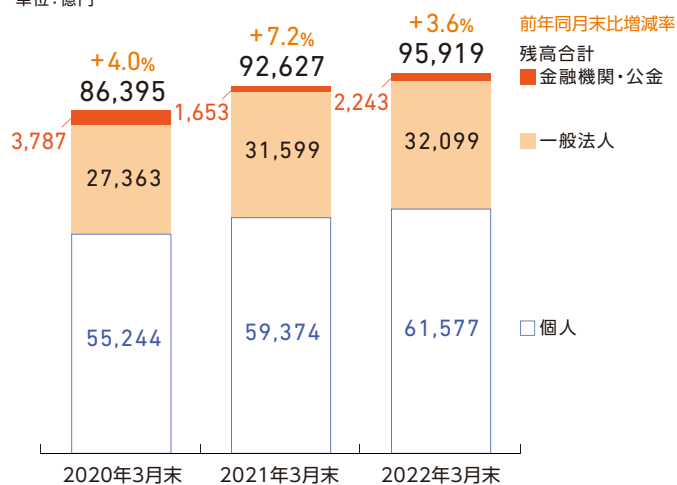
単位:億円



預金・譲渡性預金の残高

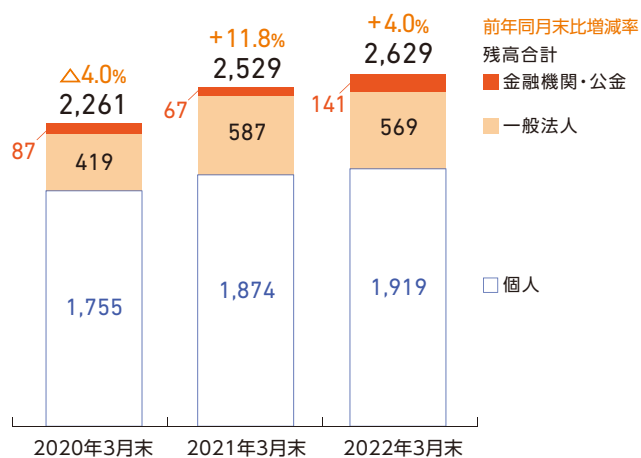
西日本シティ銀行単体

単位：億円



長崎銀行単体

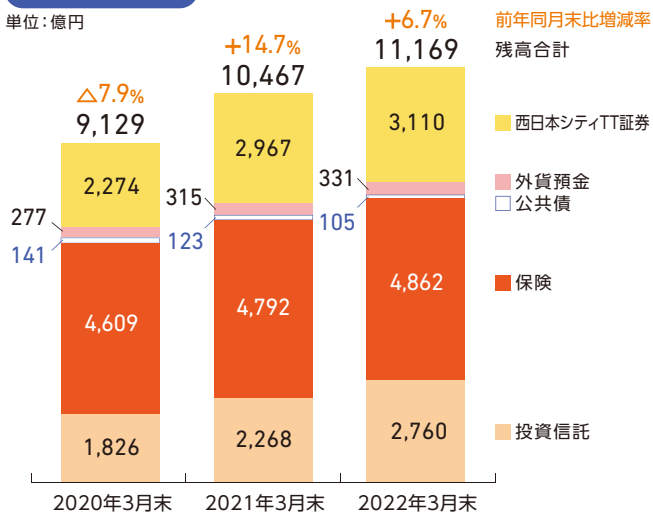
単位：億円



預り資産の残高

グループ合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行+西日本シティTT証券)

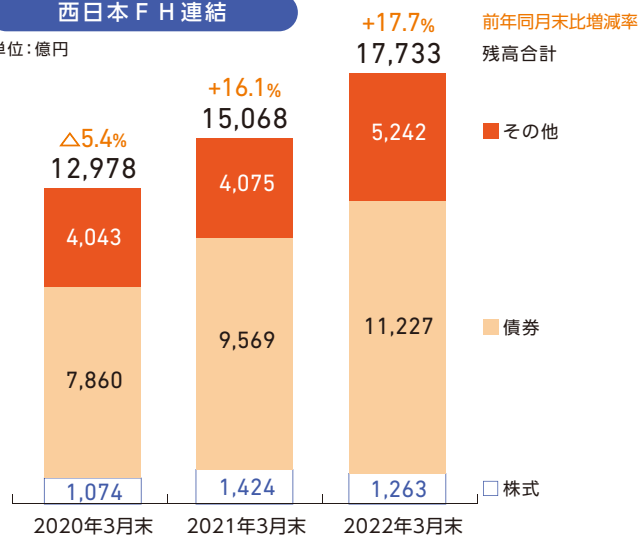
単位：億円



有価証券の残高

西日本 F H 連結

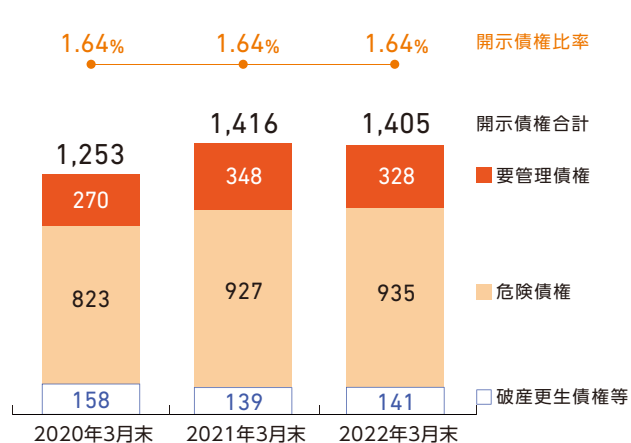
単位：億円



金融再生法開示債権

2行合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行)

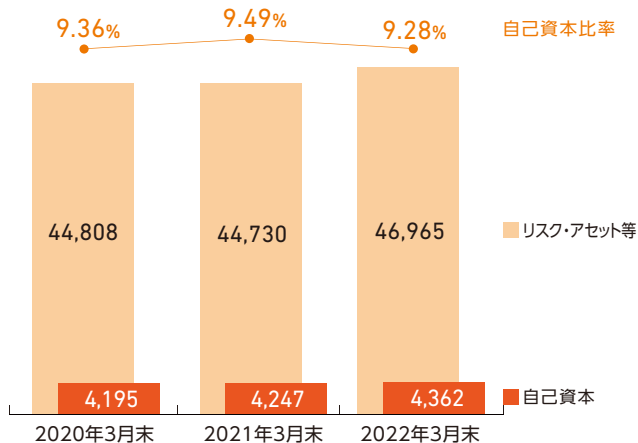
単位：億円



自己資本比率

西日本 F H 連結

単位：億円



(注) リスク・アセット等の算出において次の手法を採用しています。
信用リスク・アセット額…基礎的內部格付手法
オペレーショナル・リスク相当額…粗利益配分手法

プロフィール

●株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

設立日	2016年10月3日		
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号		
代表者	取締役社長(代表取締役) 村上 英之		
事業内容	銀行持株会社		
資本金	500億円	上場証券取引所	東京証券取引所及び福岡証券取引所
決算期	3月31日	単元株式数	100株

グループ会社の概要

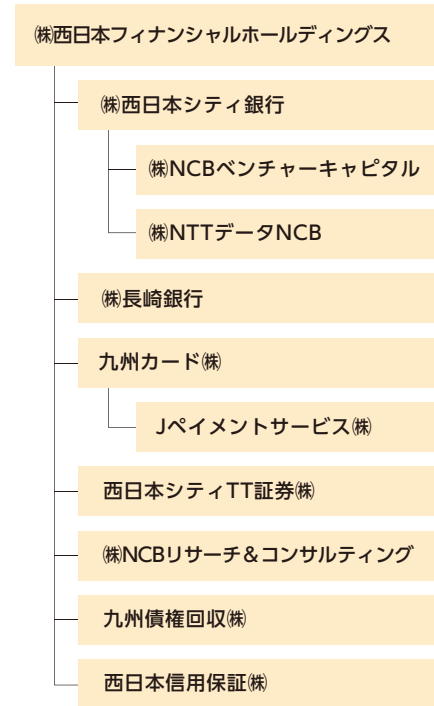
●株式会社 西日本シティ銀行

設立日	1944年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行業
店舗数	175か店
従業員数	3,493名
総資産	12兆8,217億円
資本金	857億円
総預金	9兆5,919億円
総貸出金	8兆2,360億円
預り資産残高	7,571億円

●株式会社 長崎銀行

設立日	1912年11月11日
本店所在地	長崎市栄町3番14号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 開地 龍太郎
事業内容	銀行業
店舗数	23か店
従業員数	202名
総資産	3,442億円
資本金	76億円
総預金	2,629億円
総貸出金	2,759億円
預り資産残高	488億円

グループストラクチャー



●九州カード 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル		
代表者	取締役社長(代表取締役) 川本 惣一		
事業内容	クレジットカード業・信用保証業		
総資産	465億円		
資本金	1億円		
会員数	942千人	加盟店数	60千店
カード取扱高	3,939億円 (2021年4月～2022年3月)	保証残高	814億円

●西日本シティTT証券 株式会社

本店所在地	福岡市中央区天神一丁目10番20号		
代表者	取締役社長(代表取締役) 定野 敏彦		
事業内容	金融商品取引業		
拠点数	13拠点		
総資産	186億円		
資本金	30億円		
預り資産残高	3,110億円		

●株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

本店所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル13階		
代表者	取締役社長(代表取締役) 廣田 眞弥		
事業内容	調査研究業・経営相談業・有料職業紹介業		
総資産	7億円		
資本金	0.2億円		
会員数	5千社		

●九州債権回収 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前二丁目5番19号 サンライフ第三ビル3階		
代表者	取締役社長(代表取締役) 北崎 道治		
事業内容	債権管理回収業		
総資産	29億円		
資本金	5億円		

●西日本信用保証 株式会社

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号		
代表者	取締役社長(代表取締役) 石田 保之		
事業内容	信用保証業		
総資産	178億円		
資本金	0.5億円		
保証残高	1兆2,920億円		

●株式会社 NCBベンチャーキャピタル

本店所在地	福岡市中央区天神二丁目5番28号		
代表者	代表取締役 井上 一成		
事業内容	投資事業組合財産の運用・管理業		
資本金	0.3億円		

※株式会社NCBベンチャーキャピタルは、2020年5月29日設立

●Jペイメントサービス 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル		
代表者	取締役社長(代表取締役) 大原 雅彦		
事業内容	決済代行業		
総資産	33億円		
資本金	1億円		

●株式会社 NTTデータNCB

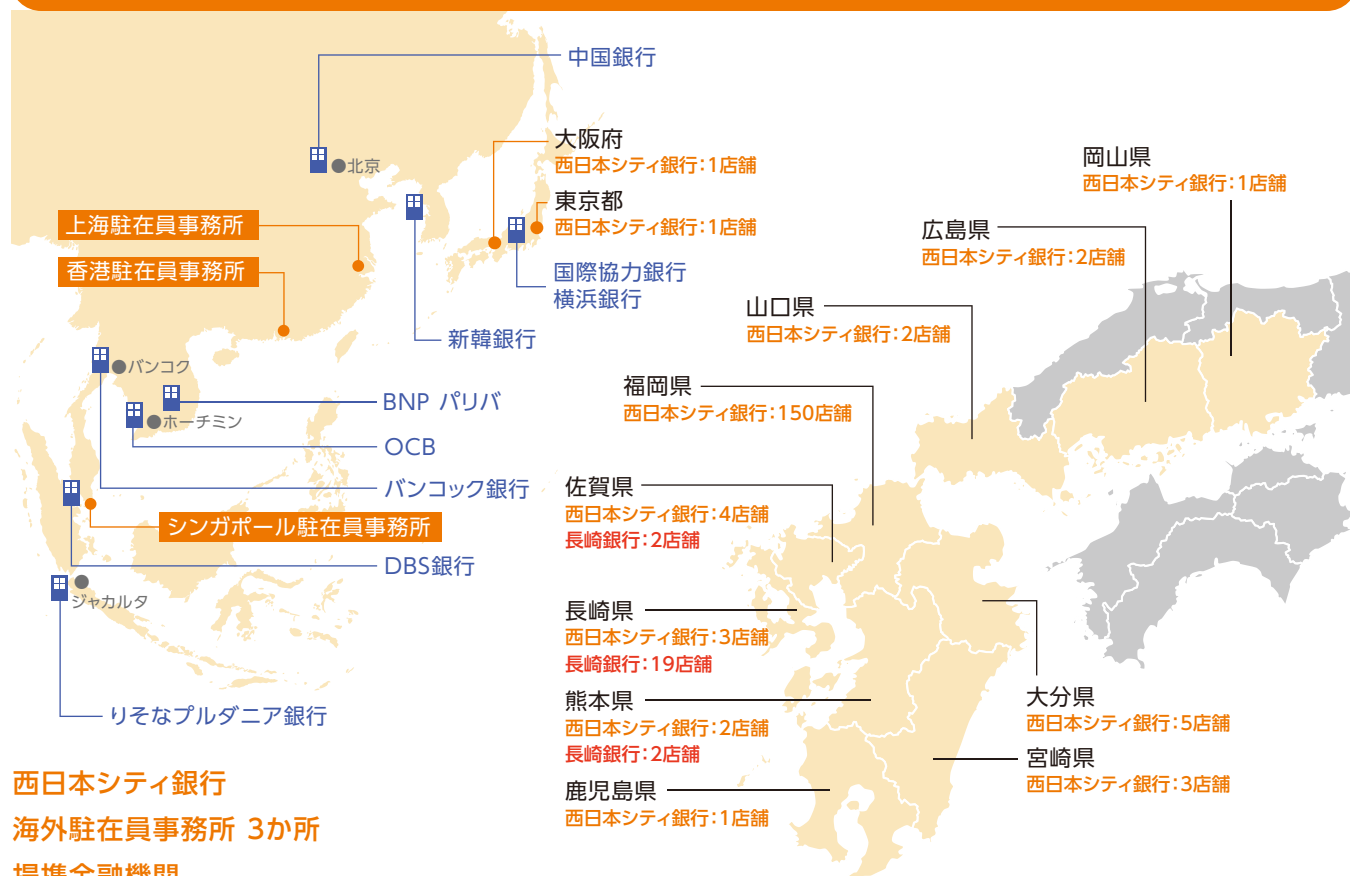
本店所在地	福岡市博多区博多駅前一丁目17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階		
代表者	取締役社長(代表取締役) 三浦 弘二		
事業内容	情報システムサービス業		
総資産	36億円		
資本金	0.5億円		

※株式会社NCBベンチャーキャピタル及びJペイメントサービス株式会社は、持分法非適用の非連結子会社です。

※株式会社NTTデータNCBは、持分法適用関連会社です。

(2022年3月末時点)

ネットワーク



西日本シティ銀行

海外駐在員事務所 3か所

提携金融機関

りそなプルダニア銀行(インドネシア) 1996年提携
中国銀行(中国) 2001年提携
国際協力銀行(日本) 2001年提携
新韓銀行(韓国) 2007年提携
OCB(ベトナム) 2008年提携
BNPパリバ(ベトナム) 2008年提携
バンコック銀行(タイ) 2009年提携
横浜銀行(日本) 2016年提携
DBS銀行(シンガポール) 2017年提携

西日本シティ銀行 175店舗 ATM 1,061台

店舗内/575台 店舗外/486台
※コンビニATM除く

西日本シティTT証券 13店舗

福岡県/10店舗
宮崎県/1店舗 熊本県/1店舗 鹿児島県/1店舗

長崎銀行 23店舗 ATM 45台

店舗内/29台 店舗外/16台
※コンビニATM除く

(2022年3月末現在)

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。
- 定時株主総会 6月に開催します。
- 配当金の
お支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
配当金のお受取りには、預金口座への振込をご利用いただきますと、速くて便利です。当社グループ会社の西日本シティ銀行・長崎銀行を是非ご利用ください。
- 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
- 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<https://www.nnfh.co.jp>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
- 株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
(1) 事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL 092-741-0284
(2) お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部/0120-707-843(フリーダイヤル)
- ご注意 株主様の住所変更、買増・買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっています。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※本誌に関する計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

2022年7月発行

株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ

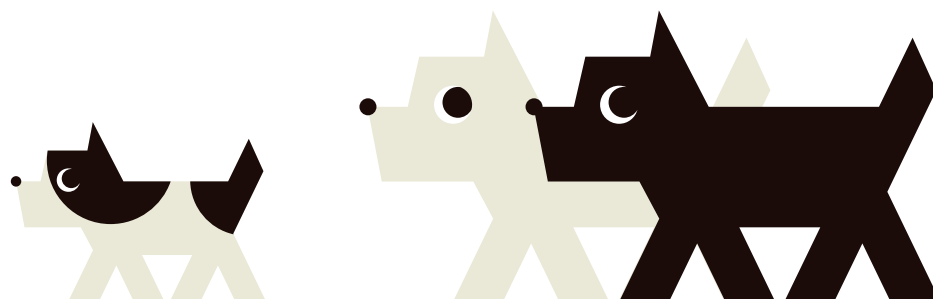
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号

TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <https://www.nnfh.co.jp>



西日本フィナンシャルホールディングス

<https://www.nnfh.co.jp/>



©GROOVISIONS

西日本シティ銀行ソーシャルメディア公式アカウント



@ncbankofficial



@ncbank_official



本誌は、「木になる紙」及び植物油インキを使用しています。「木になる紙」は、地元九州・福岡の森林整備に資する間伐材を原料としています。